

第11回 ABCプラットフォーム 人材育成・活用部会セミナー&情報交換会

with 留学生支援コンソーシアム大阪(2021/1/12 火曜日 16:30~)

司会：森興産会社 森隼人社長

【第一部】

■開会のご挨拶

ABCプラットフォーム 人材育成・活用部会プロジェクトマネージャー 萩原大作 挨拶

昨年の経験を活かし、今年も当初からの目標を達成すべく

海外ではベトナム中心の活動をしてきた

今年は地域範囲をひろげる

よい提案があれば、情報共有していただきたい

ASEAN7 か国からの優秀な人材の育成と獲得を。

■パネルディスカッション 丸進運輸株式会社 専務取締役 営業本部長

インターナショナル協同組合 理事 半田祐也様

インタビューア 株式会社ジャパネクション・インターナショナル 辻 順優社長

海外を何ヶ国か検討したがイメージがなかなかできず、ベトナムに。

ベトナム進出しようと思い、ホーチミンとハノイ行き、大手企業の現地支店を訪問し、勉強させてもらったが、ベトナムで運送会社作るとは諦めた。

→安いと思っていたら、ほとんど日本と土地代が変わらない

→倉庫をたてても、金額は同じでベトナムクオリティ

→トラックも高く、運送会社を作るためには1億くらい必要

法律的なこともあり、現地の運送会社と戦うのはリスクが高い。中古重機、中古リフト、中古の工作機械の貿易業務から始め、「マルシンベトナム」をハノイに設立

化粧品の販売、消化液の販売などしたが、技能実習生、高度人材の紹介が今メイン。

外国人材は6名（中国2名、香港1名、ベトナム3名/社員500名のうち）

役職についての外国人材もいる。実習生を管理するにあたり、三か月に1回、理事が受け入れ企業を訪問しないとイケないので、エール学園出身のバンさんが理事になった。

→最初からこの仕事を希望していたのか？（大阪観光局 山口様）

>技能実習生に関する仕事をしたかったけど、面接会に参加して2018年6月の面接会で、専務さんに会った。チャレンジしていい会社が見つかった。

→バンさんのいいところは？（エール学園西村）

>誠実さと責任感。休み関係なく夜中でも対応してくれる。自分が管理するという責任のものやってくれていて、送金なども海外のことは日本人はわからないので安心して任せられる。

16:55～17:05 留学生のインタビュー

シュレスタクリシュナさん（ネパール：エール学園）

日本の就職活動で難しいところは？（エール学園加藤）

→コロナで難しいけど、難しくても頑張っているけど 20 社くらい応募したが、コロナで貿易がとまっているので、貿易関係も難しい。まだ諦めないように頑張っている。

日本で会社に応募するときどうしてる？

学校からの求人、ハローワーク、マイナビ、インディード、リクナビ、友達からなど。

1週間に3回くらいハローワークにいつているけど、なかなか難しい

どんな仕事がしたい？（エール学園加藤）

→学校で学んだことについての仕事。貿易、海外とのやりとり。ネパール、日本語、英語、インド語が話せる。日本で絶対就職したい。

ABCの交流会も何度もエントリーしているのでなんとかしてあげたい。（エール学園西村）

コロナ禍でなかなか厳しく、優秀な留学生が就職できずにいるが、逆にいいのは本当に外国人材をほしい企業様が採用をしている。

17:05～17:10 ブレイクアウトセッション説明と写真撮影

17:10～18:00 ブレイクアウトセッション

① グループ ファシリテーター：株式会社二加屋 西野様

> 藤本産業 祐村様

エール学園から紹介してもらった1人を育てたい。新しく国内に工場を起ち上げるのできちんとした運営をしていきたい

> ライズスクエア 頃末様

人材派遣会社、5年ほど前からベトナム人を中心に留学生の派遣もしている。

今年は特定活動を中心にやっていこうと思う

> TBT 西井様 ベトナム人特定活動の方を日本の企業に紹介している。日本の企業も留学生も厳しいが、早くコロナが回復して、よりよくなりますように。

> 日越ビジネス丹下様

ベトナムの総領事館の活動をサポートしている。総領事が開く、留学生とのイベントに協力している。

コロナ禍でリアルに交流会ができていない。ベトナム進出企業への、ベトナム人留学生のニーズにお応えしている、会員18社のサポート。今年はエール学園からも2名お手伝いした。求人企業を探すのが非常に難しく力をいれている

> タイ王国スィーパトゥム大学 森様

日本語ビジネスコミュニケーション学科のタイ人学生を IS で日本に数か月いくプログラムを開発。

コロナ禍で予定がたたなくなってきた。

高度人材についても、N2合格、日本で IS した学生が日本で就職したい場合は、皆様のお力をお借りしたい。

タイはクラスターが発生し、危機的である。

>すみれナレッジ岡部様

エール学園でビジネスマナーを教えている。

インバウンドのお仕事は去年から来ない、コロナ禍が落ち着くと外国人観光局も戻ってくるので、その時に質のいいお客様を取り込んでいかなければいけない。その時の準備を。お金をかけずに、今からできることをしていきたいと思う。母国の両親が心配する中、日本で就職したいと願う学生のために、尽力したい。

>TBT 岡村様 外国人の人材紹介の営業をしている。

まもなくビザが切れるベトナム人の女性がいる、仕事先をみつけてあげたいと思っている。

>森ノ宮医療学園ランゲージスクール 村田様

日本語学科と介護の専門学科がある。2019年4月開講、2021年4月に介護の専門学校開校。

日本語2年、介護2年の一括教育をしている。介護人材は、特定技能、技能実習、介護というビザ、介護福祉士の国家試験うける外国人材の育成をしている。

>バンさん (留学生)

観光に関する仕事をしなかったが、今年は観光業界は一番大きな影響をうけている。2週間前に大阪にあるインバウンドの会社を受けてきたが、採用しなかったがこれから観光業界がどうなるかわからないとのこと。今探しているのは人材派遣の会社。

英語が得意なので、英語、ベトナム語、日本語を活かせる仕事ができればと思っている。

外国人の就職をサポートする会社がたくさんあると思う。これから中国語の勉強もしようと思っている。

留学生の苦労や大変なところが誰よりもわかるので、その苦労をしている人を助けたいと思っている。

いい人材をみつけて、ベトナム人材の株もあげたい。ベトナム人の実習生の犯罪のニュースも最近あり、イメージが下がったかと思うが、ベトナム人がそういう人ばかりではないことを伝えたい。

大阪観光局で IS してきた。いわれた仕事だけではなく積極的にアピールし、それ以外の仕事も任せてもらえた。留学生支援コンソーシアム大阪のロゴデザインも任せてもらえた。

このためにイラストレーターの練習もした。元々絵を描くのが好き。

→本日登壇されていた半田専務のところは技能実習生の管理団体、共同組合もしているので、選択肢になるのでは。西村先生経由でアピールしてみてもどうか。日本の就職活動はどう思う？わからないところはあるか。英語でアプローチをしてみてもどうか。ロゴデザインをしたことはアピールするべき。

留学生支援コンソーシアムのロゴを作ったバンさん、言葉も日本語英語、中国語も勉強しようか。そんな彼が就職ができない。

なんでこんないい子が採用にならないのか。留学生の苦労がわかるので、留学生のためになることをやってみたい。西村先生にお声かけを

(株式会社二加屋 西野様)

→今年のようにコロナがなければ、そんなに就職は難しくないと思う。労働者がいるので、積極的に行えば難しくない。ハローワークとインディードで探しているが、まだネットに求人をあげていない会社はある。西村先生と加藤先生に求人をもらっている。(バンさん)

→ハノイ国家大学はトップクラスの大学、3年生の時点でN1をとって、日本の企業でISとして、大学院に進学。

彼らは日系企業に就職したいが、法律上ベトナムからはリクナビなどに登録できない、日本企業とのマッチングができない。

日本語にこだわらず、英語ができることもアピールしたらいい。ほかの外国語ができることをアピールすれば、担当がアジア全体に広がる(森ノ宮医療学園村田様)

→英語ができて、ネパールの子が英語を話せても、結局ネパールと取引をしていないといけないので、ベトナムの子でないと意味がない。待っていても、リクナビマイナビ登録しても、一流大学卒業者が優先される。学歴が全てではないが、エール学園の学生のほうがずっと社会人としてやっていくには素晴らしい学生がたくさんいる。就職ゼミでは、日本の会社で働く心構えなどを教えているし、もしかすると日本の大学生よりよほどきちんとしているが、実際履歴書では学歴やN1などが優先される。

自分で検索していききたい会社をみつけて、自分が行きたいとことに自分から、募集をしていなくても、履歴書を送るくらいのことをしなさい、とよく言っている。企業さんは、外国人を雇いたいが見つからない、知らない学生は怖いなどきく。きちんとした日本語で、きちんとした職務経歴書、履歴書を送るなどの努力をしてみたらいいと思う。一生懸命、まじめに、真摯に向き合うこと。日本で大事なものは、まじめさ、誠実さ。相手に届くような活動をする必要があると思う。(すみれナレッジ 岡部様)

→エール学園の学生をISから採用になった。10月からISで預かっていた。日本語は完璧ではないが、仕事は手早く丁寧で一生懸命。日本語は努力が必要だが、まわりの人もみている。理解をする努力、まずはやってみる。まわりの方とやりとりができて輪の中で楽しくやっていける人、仕事を一緒にしないとわからないが、この人となら一緒にやっていけると感じられる人でそのあと仕事もできるようになってくれたらありがたい(藤本産業 祐村様)

② グループ ファシリテーター：エール学園 加藤

> 関西電力 水川様

日本の労働という問題にも取り組んでいる、今後増加してくるであろう在留外国人の方の悩みなどを捉えながら10年20年後のサステイナブルな社会を築きたいという想いでやっている。生活全般で我々日本社会でも改善していかなければいけないと思っている。海外事業も展開していてしっかり勉強していきたいので、ぜひお願いしたい(IS, 授業など)ネオグラフィの変化で変わってくると思うので、多様性や色々な価値観を受け入れる。

>行使福祉会 田辺様

職員採用を担当。外国からの留学生、技能実習生を18名受け入れているがこれから技能実習生が増えてくるであろうということで情報をいただきたく参加した。

>TRAPOL 柴辻様

関西電力の新規事業たちあげ（旅行会社）現地にローカルフレンドを作ってから旅行に行くという事業をしているが今コロナで行けないので国内に振り替えてやっている。2018年2019年のベトナムでのGTBMのご縁で参加している。

旅行事業は低迷しているの、事業とは別でweb制作に力を入れている。お客様にはweb制作の営業もしている。エールからは2名お預かりして就職したので、我々の事業もまた忙しくなればそのあたりのことも可能かなと思う。介護のアルバイトなどもあればお客様の中に介護施設もあれば、また、インド、ネパール、スリランカなど扱ってる旅行会社は同じなので調べて連絡する。

>マンガEX協会 矢本様

マンガを作っていく会社を増やしたい。会計を漫画で伝えている。留学生にも漫画で勉強してもらえたら、将来会計業界で働いていただけるんじゃないか。義理の父がインドネシアと貿易をやっていて、日本語を話せる現地の方が懸け橋になってくれたら。繊維産業が盛んで、その機械が日本製なので、機械に関して知識をもっているといいかも。

>One World 日本語学校 中津様

フィリピンのマニラで学校

3月から隔離政策。日本も外国人の受け入れをストップしていますし、まだまだ厳しいが2021年はいい年になれば。2020年は学校にとっても生徒にとっても厳しい時期だった。来日がきまっているのにビザがおりないなど。勉強している生徒はたくさんいるので、この人たちが早く日本にいけるバックアップを考えている。N4をとって介護で日本へいく、特定技能JFT4級レベル合格を目指す生徒を育てているので、合格率をあげる目標がある。オンラインで授業を受けていた生徒たちの91%が合格したので、オンラインでも頑張っていこうと先生方と話している。

>株式会社成基総研 村上様

学習塾をやっていて、別展開で日本語学校をやっている。

人材紹介も同時に展開している。学生があと1年で卒業。この場で企業の皆様と少しでも繋がりを持ちたい。

>ハ チャン さん（留学生：ベトナム）

N2を受けて合格できるように頑張る。卒業したら、貿易の仕事がしたい。特にベトナムと日本を繋げる仕事したい。医療関係の商品に興味がある。今介護のアルバイトをしているので介護の仕事にも興味がある。

クマルさん（留学生：ネパール）

今は就職活動中で、4月からの仕事を探している。今年はコロナウイルスのせいで就職が難しいが諦めずに頑張っている。

マンガEX協会 矢本様

義父がインドネシアとの貿易会社をやっている。日本語を話せる現地の方が懸け橋になってくれたら。

繊維産業は、その機械が日本製が評価を得ているので、そこについて知識をもっておくと良いのではないか。

エール学園 加藤

大学では国際交流のサークルなどがあるが、日本語学校・専門学校の場合、アルバイト先にもよるが、留学生たちが日本人と交流できるできないの差が激しい。交流が就職活動にも生きてくる。

企業に入って2-3年の若手の方との交流ができれば。

状況が落ち着けば、有志参加の交流会をやっていききたい。

③ グループ（ファシリテーター：SNS コンサルタント細見様）

>大阪観光局 山口様

留学支援コンソーシアム大阪を4月に立ち上げた。来年度、留学生のための住居や携帯、システム、交流の場などいろんなことを繋ぎ、オール大阪として留学生の支援活動をやっていく。8月には留学生エキスポ、11月に留学生ウィークを企画している。

>株式会社LEOC 高木様

給食委託業者様、一般企業の写真食堂、老人ホーム、福祉施設、病院食、幼稚園、保育園など手掛けており、2000か所の事業所がある。留学生や外国人材に引き続きご協力いただきたい。

>上田学園 上田様

上田安子専門学校、大阪総合デザイン専門学校を運営。

全学1500名、そのうち一割が留学生。

今年の目標はコロナ禍において、遠隔授業をしているが、実技の多い学校なので遠隔可能かという課題があったが、やってみたらできた。今後は遠隔が中心になるような、実技を含めての授業が遠隔でできるようなシステムを作るのが今年の目標。出稼ぎ感覚ではなく最終的には祖国に帰って、祖国に尽くしてほしい。

>穴吹学園 広報キャリアセンター井上様

穴吹学園には、全校で600名の留学生がいる。3月に就職は90名、内定率は95%。

来年は150名が就職を目指す。

昨年、香川留学生支援会を作り、外国人採用に積極的な企業様を会員様に、留学生には地元就職を指導している。支援会のおかげもあり、6%だった就職率が71%にも上がった。日本人の地元就職率が8割なので、そこまではもっていききたい。

残っている学生で困っているのはモンゴル人。香川にモンゴル系の企業がない→静岡に就職予定

>関西経済連合会 森下様

ASEANの経済団体とネットワークを組んで関西の経済の創出に繋がるものを。

単に日本にくるだけでなく、しっかり日本で学んで、帰っていただき、国で中核人材になってほしい。

戻られたあと、しっかり繋がっているのか「日本新派」「関西大好きベトナム人、ミャンマー人」などになっているかどうかすごく大事、そのためのネットワーク、情報発信など、途切れさせない工夫が大事。

戻るときに、企業様として戻り先として現地の子会社など、現地にネットワークのある経済団体などないか。

先ほど森下様がおっしゃった「関西を好きになってもらう」という、今後の繋がりなど考えていることはな
いか。(細見様)

→ネットワークのデータの蓄積がない。問題認識している。

元留学生のネットワークをしっかりと作っていききたい。

元留学生がこれから日本にくる人たちに経験を伝えていける。

領事官や企業を巻き込みながら、しっかりデータを集めたい。(大阪観光局 山口様)

帰国した際に、日本から進出している企業に戻られる状態というのはどこに戻る？

→具体的にはわからないが、理想はそこ。

大阪でしっかり実務経験をして、故郷の現地会社で管理職で赴任するなど、故郷で錦を飾ってほしい。

その時に、ありがとう大阪、ありがとう日本という気持ち祖国がよくなるための留学を。

ずっと日本にいて、日本の労働力になってもらうより、国に帰って現地法人に赴任。

そういう懸け橋になる人材育成が大事。(上田様)

高木さんの会社は留学生の母国の事業所展開はされていますか？平均どのくらいの期間、留学生が働いてお
られるか？その次は、母国に戻って、帰国後、高木様の会社で学んだことを母国でされているのか？(細見
様)

→海外事業所は現在はない。長くて2年。実際に詳しく追跡はしていないが、2年で学んだ調理技術で母国
でお店を開きたいという方やそのまま特定技能での正社員採用をしている。(LEOC 高木様)

BTB 西五辻様

主にベトナムの方を日本の企業様に紹介していく会社をしている。日本の企業も留学生も厳しいコロナ禍で、
早くコロナが収束し、企業も外国人材もウィンウィンの関係になるのが希望というか、目標である。

LEOC ホップさん

日本に来て5年、入社3年。留学生を採用したり、採用や研修をしている。

大阪で20名特定技能の方を採用することが目標です。

出身校は横浜の日本語学校である。

WA.SA.Bi Pearlyn 様

シンガポール出身。

2019年4月入社。留学生と日本にいる外国人の支援をしている。日本語学習、生活、就職などの支援。

コロナの影響で就職が厳しいので、全力で就職支援をしていきたい。

>大阪観光局 山口様

元留学生のネットワーク作りが大切という話があったが、個人情報関係などで会社を出られるときは、連
絡先を把握しづらいものなのか。ネットワークの核があれば追跡可能なのか。

→会社の規定で退職者は退職後の連絡先を書くことになっているが、実際は追跡できていない実情である。

ベトナム人スタッフが常駐しているので、フォローすることは不可能ではないと思う (LEOC 高木様)

>大阪観光局 山口様

留学生支援コンソーシアム大阪として、今後、元大阪にいた人たちの繋がりを作ることが必要とは思う。
企業などを巻き込んでいければ。

→ご協力できるところはしていきたい。(LEOC 高木様)

→重要なことである。大阪で就職した人たちに対して、観光局で音頭とっていただいた、何か登録できる仕組みがあって登録しておけば何か得なことがあるという風にしてあげばいいのでは。

大阪が最初にやってみよう。

>フィリピン One world 日本語学校 中津様

12月くらいからやっとな多くの生徒が日本にきている。

経営が苦しい中ではあるが、今年なんとか耐え忍んでいきたい。

フィリピンは格差社会で、大学を出ないと一流企業に入れない。大学に入ることができても4年卒業できない。生活費に困り、勉強をやめるなどがある。

>丸進運輸 半田様

貿易業務をやっている、日本からアメリカに輸出するプロジェクトも進めている。

ベトナムとの貿易がなかなか進まない状況である。日本のものを海外に輸出してあげたらと思う。

④ グループ (ファシリテーター ジャパネクション・インターナショナル株式会社 辻社長)

>ミヤゲン様

福井県 ゴミ袋などの国内海外での製造・販売

外国人は5名。エール学園とは2年前からの付き合い

やまごころキャリア松島敏幸様

観光とインバウンドに特化した求人サイト

交流会は初めてだが国際人材は一昨年から参加している。

日本人55%登録、残り45%が外国人登録者

コロナの影響は大きいですが、首都圏以上に地方のほうは【今だからこそ】と積極的に採用をされている。

>株式会社 PLUS1 west ニュン様

製造業の人材紹介・派遣。

外国人の就職と転職サポートをしている。

ロジテック様

人材紹介会社。オンラインでカンファレンスなどしている。

テーマ：2021年の抱負

>ウェルソル 高坂様

ウズベキスタンより参加。人財創出の協定が2年前の1月に技能実習生、2月に特定技能ができて、やっとな組みがはっきりしてきた。

日本で働きたいという熱意の多い若い人が多い。

ウズベキスタンの日本の人気度は、労働者の制度ができたのがようやく。実質これから。

韓国、ヨーロッパ、ロシア、UAEなどは人気である。日本の人気は、興味があって日本語を学んでいる人がいる。公用語はウズベキスタン語。ロシア語も使われている。若者の60%は英語もできる。

>やまところキャリア松下様

観光とインバウンドなので、訪日外国人という観点ではコロナがおさまってから。今できることを1つ1つやっていく。

首都圏から地方へという動きもあるのでその辺もサポートしていきたいと思う。

去年から今年は東北が増えている。

インターセクトさんはコロナ関係なくばんばん求人を出している。

求人数でいうと観光は少なくなっているが、いいホテルなどは慢性的に人手不足のところはコロナ前からあって、地方にきてほしいというニーズはある。首都圏以上に地方はニーズがある。

海外の方の場合、言語を活かす、日本人にはできないことが求められている。

現地の方を知っているということで活かせるのがポイント。

>株式会社ミヤゲン様

プラスチックの包装資材の製造販売をしているので、コロナの影響もあるが、7月からのレジ袋有料化など、どちらかというビジネスとしてはアゲインストなことがあるが、新しい商品開発、知的財産化など、新たなビジネスへの挽回を全社一丸となり取り組んでいる。ビジネスエリアも海外の取引へと拡げていきたい。

JETROさんのサポートを得ながらAlibabaでの掲載など試みている。この1年で成果に繋がれば。

>クリシュナさん (エール学園留学生)

ミヤゲンさんに応募したいがどのようにしていったらいいか。

→人材が不足したタイミングで補充している状況である。

正式に枠があるわけではないが、一度履歴書をご提出いただければ(株式会社ミヤゲン様)

>ヤマトスタッフサプライ 森永様

ノウハウはあるが、派遣先がなく、企業様とどう繋がったらいいのか、需要を送り出していけばいいのか。

ベトナムや色々な国のノウハウはあるが、そこを企業様に送り出すのが今年の目標。

>ロジテック様

学生さんや技術者との繋がりが多いが、コロナの影響もあり、送り出すのが難しく開拓していかなければならない。貿易関係の希望が多い。

>株式会社成基総研 村上様

現地再度からは送り出したいと希望はあるが、日本側で受け入れ先がコロナの影響もありなかなか。

⑤ グループ (ホツマインターナショナル 白木様)

>ライオンズ不動産 日本国際観光株式会社 沈 佳様

コロナで留学生は入国後14日の隔離が必要だがホテルではなく、これから住む予定の家で直接隔離できるようにしている。母国から離れて不安がすごくあると思う、悩み相談も多い現状である。

>森ノ宮医療学園 小島様

昨年10月ごろから昨年4月10月予定者から順に入国している。ベトナム1名、ネパール5名がまだ入国できていない。

学校は入管の前に学校があり、手前の駅が大阪港である。民泊や旅館が多い地域なので、2週間の隔離はそういうところを使い、半分は学校が負担して2週間滞在している。1泊3000円くらいで個室対応。

>中央工学校大阪 藤田様

コロナの影響で帰国する学生がでてきている。学生管理。無事帰国できるように。

日本語学校に入ってくる留学生の数が減ってきている。無事定員に満たせるかを考えている。

この状況下での国内就職はさび須堯が厳しく、今後の展望などシェアがあればお聞きしたい。

日本にいるのにリモートだと日本留学している意味がないという部分が強く、学校にきて学ぶという当たり前のスタイルを学生が望んでいるというのがわかったのが一筋の光である。

>大阪観光局 國守様

今のところ800名ほどのオンラインアンケートの回答が集まっている。

多いのは就職の不安、ここを取り除けば、今海外にいる方も日本にきていただけと思う。

WEB交流をしている、オーストラリアと日本の小学校でオンラインで繋がり、日本語で話す。

コロナで世界は近くなった。車いすの方や車いすの方にとってはオンラインは良い面もあるので、そういう裾野は広がる。大人が「不便でかわいそう」と思うのではなく、やらないといけないのでやろう！と若い人たちはやっていくので、そこに期待がある、次の時代に繋がる。

>さくら日本語学校 坂井様

日本に行きたい学生は多いが、コロナの影響で8割は「今はやめておこう」

今はタイも、教育機関は閉まっていたりする。

今は日本は危険じゃないかというイメージ。

タイは12月まで感染0、海外から入ってくる人が感染しているということはあったが、12月に不法入国者の感染があり、そこから拡大している。

授業はオンライン。学生の手元が見えないのが課題。

電波が悪く切れてしまうことがある。ただ、タイの地方の方など、これまでは通学できなかった学生も勉強できている。

>奈良東病院グループ・近畿社会福祉専門学校 事務局長・岡田智幸 様

抗原検査の機械があるので、留学生も含め対応している。

例年に比べると集まりにくい。

4月生10月生、92人は順次入国、隔離後通学に切り替えている。

EPA制度。ベトナムは11月ごろに入国。世界的にまたコロナも拡大しつつあるので、来年は停滞するのでは。

前向きに先をみて対策を。

大阪観光局 内村様

いつかは収束が見込まれるであろう、そこに向かってできることの準備を。

>白木様

留学生が入ってこず、時間ができたのでほかに考える余裕ができ、新しい事業アイデアがでてきた。
コロナ禍で心の中がずっとモヤモヤとしているが、なんとか収束後の新しい時代にむけて我々も準備していきたい。

>日本語学校の進学のタイムスケジュールは？（岡田様）

→1年目の3月ころから情報提供。夏休みから個人面談

9月10月と各学校の試験をうけていく。12月が一つの山、年明けになると焦ってくる。（白木様）

>コロナ収束後、タイからの留学生は戻ってくるのか？（白木様）

→留学生だけではなく、観光客も戻るだろう。

いついけるのだろうか、早く行きたいという声を聴く。（坂井様）

18:10～18:20 他部会の報告、プロジェクトメンバーの活動報告、事務局からの報告

18:20～18:30 閉会の挨拶

公益社団法人関西経済連合会

国際部 担当部長 森下剛志様（近畿経済産業局）

留学生は関西で色んな技術を身につけて、帰国後も関西好きなまま役立ってほしい。

【第二部】

18:30～19:30 自由意見交換会（自由解散）